

○ 香川県のがんの状況

(1) 生活習慣病による死亡状況

- ・香川県の令和3年の全死亡者数は12,329人であった。
- ・死因の1位はがん3,005人(24.4%)、2位は心疾患2,008人(16.3%)、3位は老衰1,576人(12.8%)、4位は脳血管疾患827人(6.7%)であった。

① 生活習慣病による死亡者の推移(香川県)

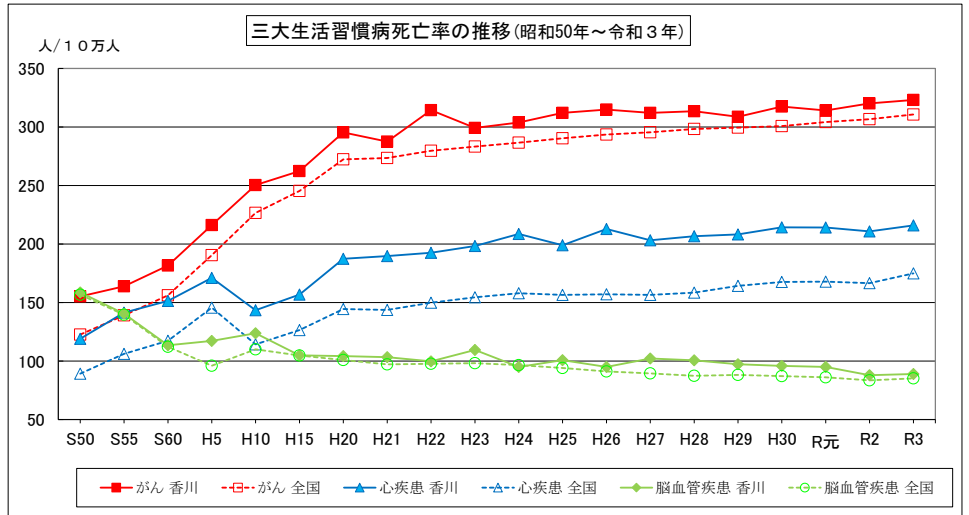
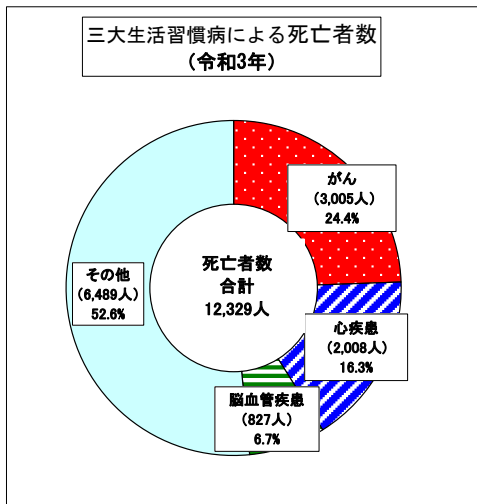
(単位：人)

区分	S50	S55	S60	H5	H10	H15	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
がん	1,492	1,619	1,878	2,212	2,569	2,660	2,942	2,852	3,109	2,947	2,983	3,055	3,067	3,024	3,022	2,960	3,023	2,968	3,001	3,005
心疾患	1,144	1,396	1,565	1,750	1,470	1,590	1,867	1,882	1,903	1,953	2,048	1,947	2,073	1,970	1,993	1,997	2,039	2,023	1,976	2,008
脳血管疾患	1,525	1,386	1,174	1,199	1,270	1,064	1,038	1,025	986	1,079	932	986	925	990	970	933	913	898	824	827
全死亡数	7,312	7,418	7,516	8,603	9,104	9,556	10,645	10,639	11,064	11,316	11,369	11,512	11,503	11,593	11,908	11,894	12,169	12,148	12,183	12,329

② 生活習慣病による死亡率の推移(香川県・全国)

(単位：人/10万人)

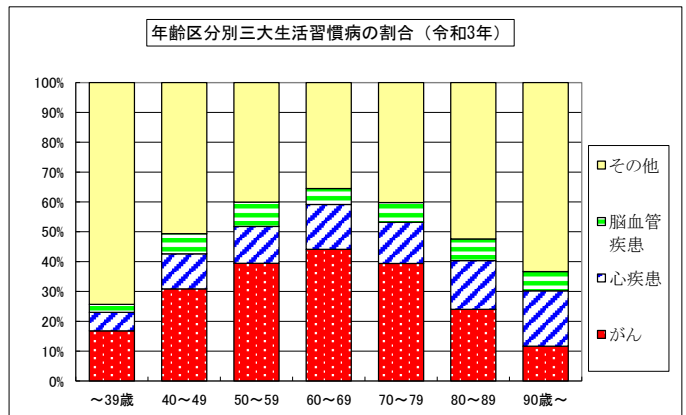
区分	S50	S55	S60	H5	H10	H15	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	
がん	香川	155.2	163.9	181.6	216.2	250.4	262.3	295.4	287.5	314.4	299.2	303.8	312.1	314.9	312.0	313.5	308.7	317.5	314.1	320.2	323.1
	全国	122.6	139.1	156.1	190.4	226.6	245.4	272.3	273.5	279.7	283.2	286.6	290.3	293.5	295.5	298.3	299.5	300.7	304.2	306.6	310.7
心疾患	香川	119.0	141.4	151.4	171.1	143.4	156.8	187.4	189.7	192.5	198.3	208.6	198.9	212.8	203.2	206.7	208.2	214.2	214.1	210.8	215.9
	全国	89.2	106.2	117.3	145.6	114.2	126.5	144.4	143.7	149.8	154.5	157.9	156.5	157.0	156.5	158.4	164.3	167.6	167.9	166.6	174.9
脳血管疾患	香川	158.6	140.4	113.5	117.2	123.7	104.9	104.2	103.3	99.7	109.5	94.9	100.7	95.0	102.1	100.6	97.3	95.9	95.0	87.9	88.9
	全国	156.7	139.5	112.2	96.0	110.0	104.7	100.9	97.2	97.7	98.2	96.5	94.1	91.1	89.4	87.4	88.2	87.1	86.1	83.5	85.2



③ 三大生活習慣病による年齢区分別死亡数と割合

(令和3年)
(単位：人)

区分	～39歳	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90歳～
死亡者数	113	162	332	820	2,312	4,293	4,297
がん	19 (16.8%)	50 (30.9%)	131 (39.5%)	362 (44.1%)	911 (39.4%)	1,031 (24.0%)	501 (11.7%)
心疾患	7 (6.2%)	19 (11.7%)	41 (12.3%)	123 (15.0%)	319 (13.8%)	702 (16.4%)	797 (18.5%)
脳血管疾患	3 (2.7%)	11 (6.8%)	27 (8.1%)	44 (5.4%)	153 (6.6%)	311 (7.2%)	278 (6.5%)
その他	84 (74.3%)	82 (50.6%)	133 (40.1%)	291 (35.5%)	929 (40.2%)	2,249 (52.4%)	2,721 (63.3%)



④ 総死亡に占めるがんの割合(R3)

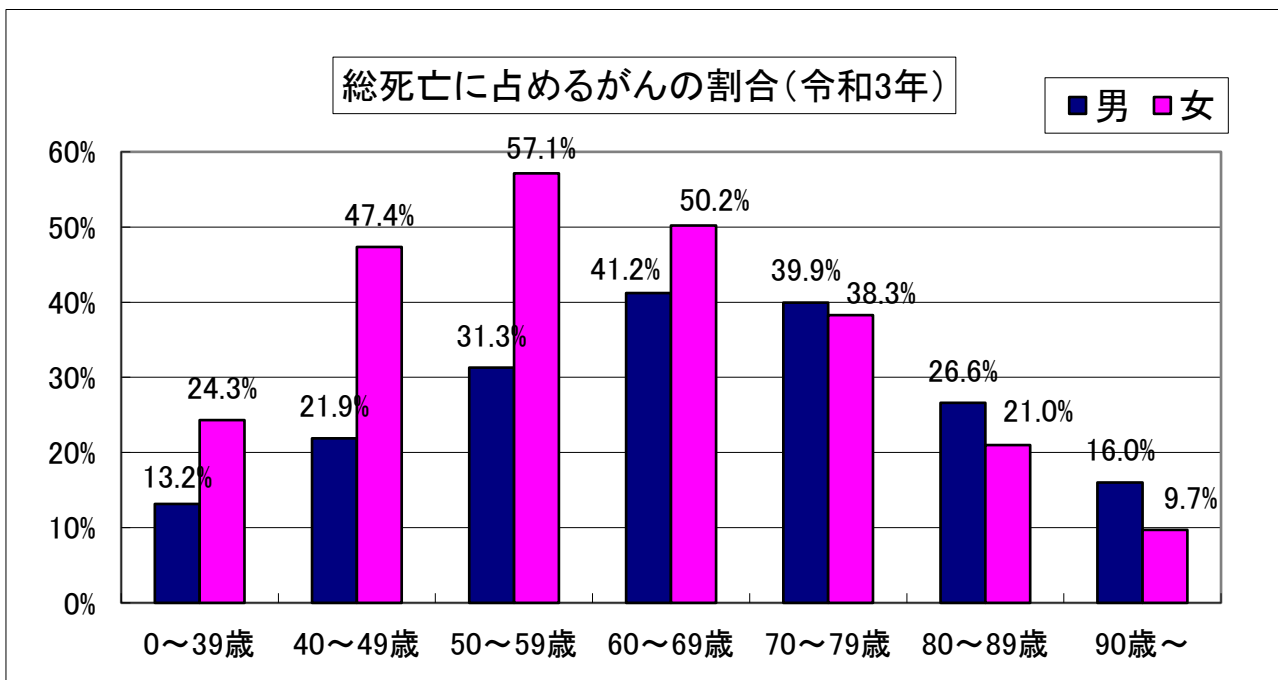
- ・ 男性では60歳代が最も高く、4割を超えている。
- ・ 女性では50歳代で6割に近い。

(単位：人)

総死亡数	性別	総数	0～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～
	男女計	12,329	113	162	332	820	2,312	4,293	4,297
	男	6,168	76	105	227	553	1,562	2,315	1,330
	女	6,161	37	57	105	267	750	1,978	2,967

がん死亡数	性別	総数	0～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～
	男女計	3,005	19	50	131	362	911	1,031	501
	男	1,785	10	23	71	228	624	616	213
	女	1,220	9	27	60	134	287	415	288

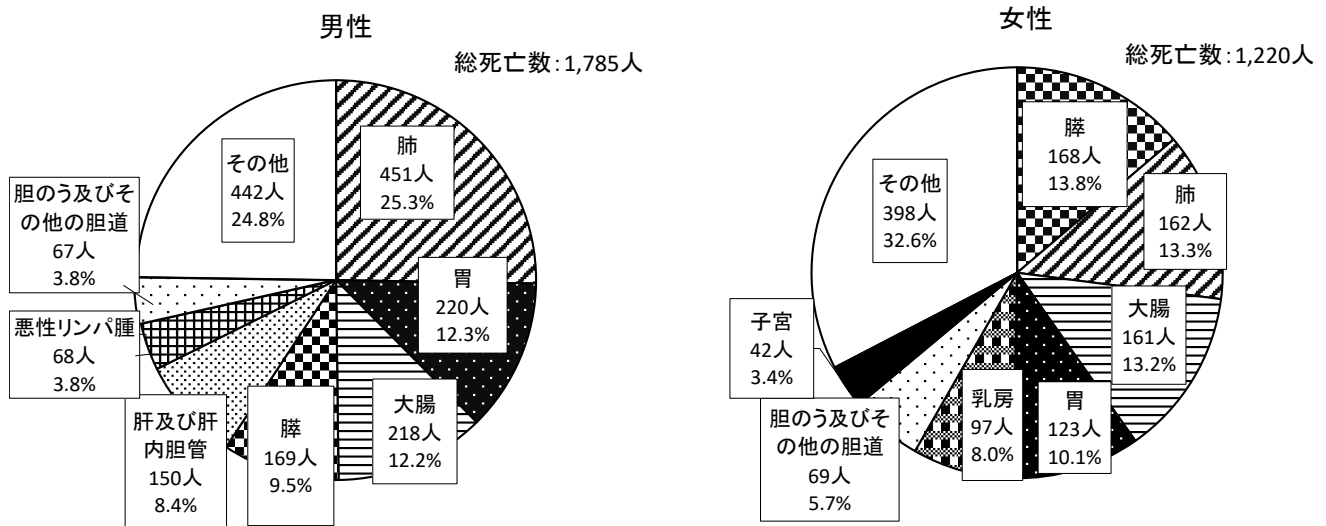
総死亡に占めるがんの割合	性別	総数	0～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～
	男女計	24.4%	16.8%	30.9%	39.5%	44.1%	39.4%	24.0%	11.7%
	男	28.9%	13.2%	21.9%	31.3%	41.2%	39.9%	26.6%	16.0%
	女	19.8%	24.3%	47.4%	57.1%	50.2%	38.3%	21.0%	9.7%



(2) がんによる死亡の状況

①がんの性別・部位別死亡数の内訳

令和3年のがんによる死亡数は男性1,785人、女性1,220人、計3,005人となっている。
 男女別の内訳をみると、男性では「肺」(25.3%)が最も多く、次いで「胃」(12.3%)、「大腸」(12.2%)の順となっている。女性では「膵」(13.8%)が最も多く、次いで「肺」(13.3%)、「大腸」(13.2%)、「胃」(10.1%)の順となっている。



②がんの部位別死亡数の推移

<総数>

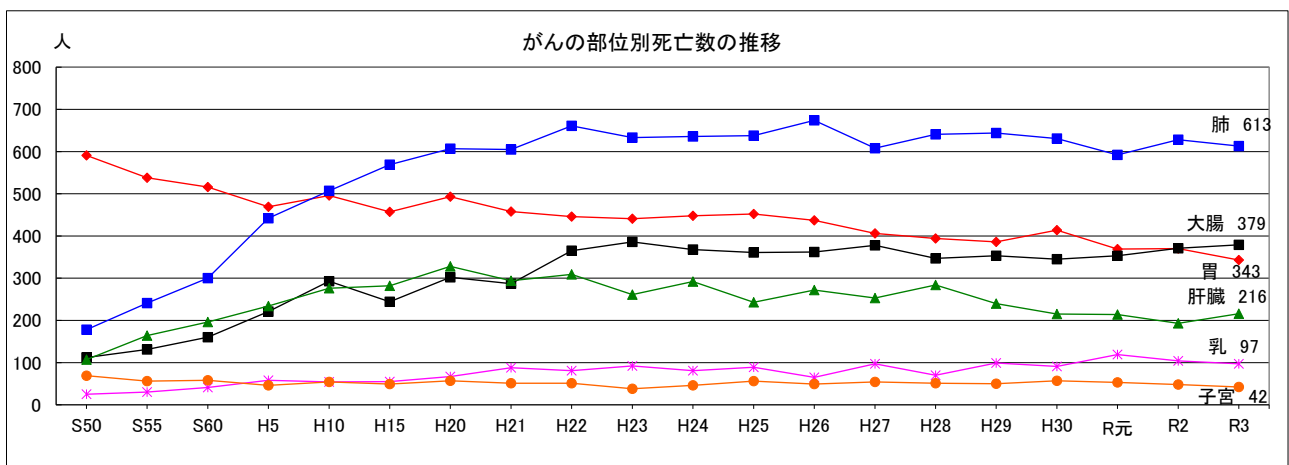
肺がんは横ばい傾向にあり、胃がんは横ばいから減少傾向にある。大腸がんは、平成22年以降、横ばい状態にある。

(単位: 人)

区分	S50	S55	S60	H5	H10	H15	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
肺	178	241	300	442	507	569	607	605	661	633	636	638	674	608	641	644	631	592	628	613
胃	591	538	516	469	496	457	493	458	446	441	448	452	437	406	394	386	414	369	370	343
大腸	112	131	160	221	293	244	302	287	365	386	368	361	362	378	347	353	345	353	371	379
肝臓	107	164	196	234	276	282	328	294	309	261	292	243	272	253	284	240	215	214	193	216
乳	25	30	41	58	54	55	67	88	81	92	81	89	65	97	70	99	91	119	104	97
子宮	69	56	58	46	54	49	57	51	51	38	46	56	49	54	51	50	57	53	48	42

(注) 大腸は結腸と直腸S状結腸移行部を示す。
 肺は気管・気管支及び肺を示す。

肝臓は肝及び肝内胆管を示す。
 乳がんと子宮がんは女子の死亡数のみである。



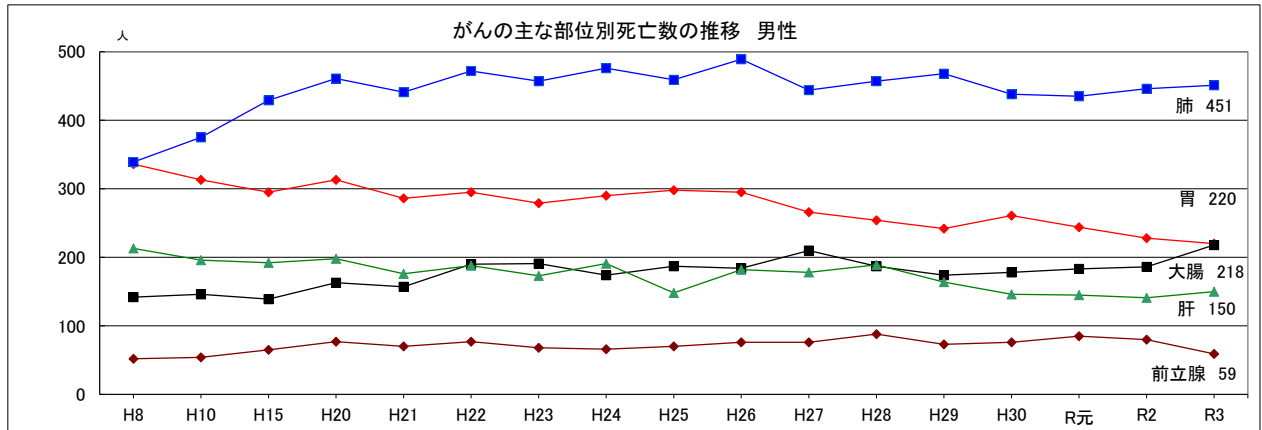
<男性>

- ・肺がんが最も多く、胃がんが続いて多い。
- ・大腸がんは近年横ばいで、肝がんは減少傾向にある。

(単位：人)

区分	H8	H10	H15	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
肺	339	375	429	461	441	472	457	476	459	489	444	457	468	438	435	446	451
胃	336	313	295	313	286	295	279	290	298	295	266	254	242	261	244	228	220
大腸	142	146	139	163	157	190	191	174	187	184	210	187	174	178	183	186	218
肝臓	213	196	192	198	176	188	173	191	148	182	178	189	164	146	145	141	150
前立腺	52	54	65	77	70	77	68	66	70	76	76	88	73	76	85	80	59

(注)大腸は結腸と直腸S状結腸移行部を示す。 肝臓は肝及び肝内胆管を示す。
肺は気管・気管支及び肺を示す。

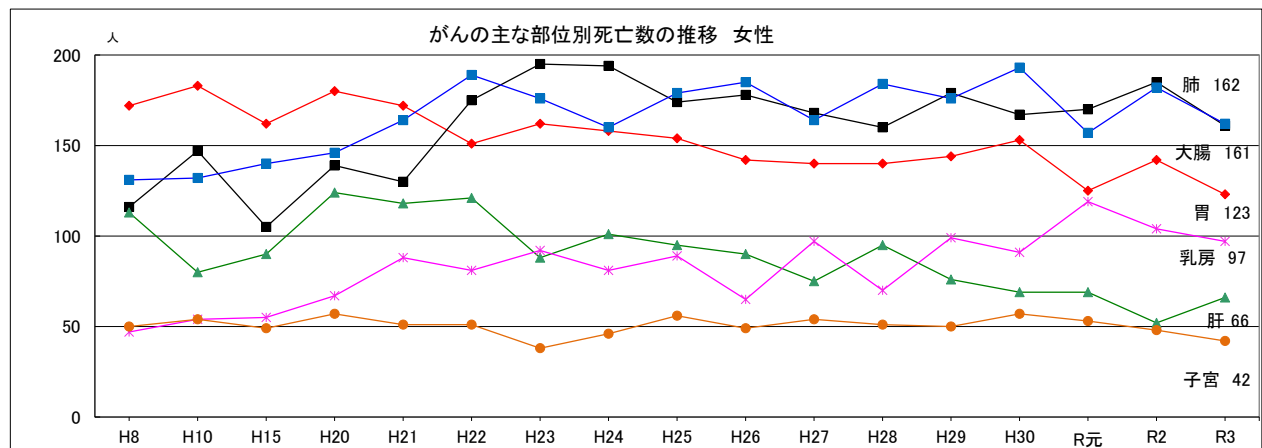


<女性>

- ・5がんの中では肺がんが最も多く、大腸がんが続いて多い。
- ・乳がんは増加傾向にある。

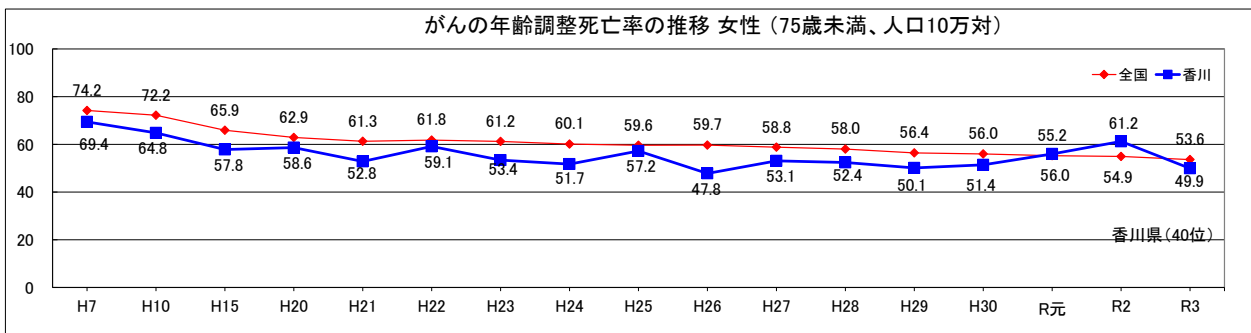
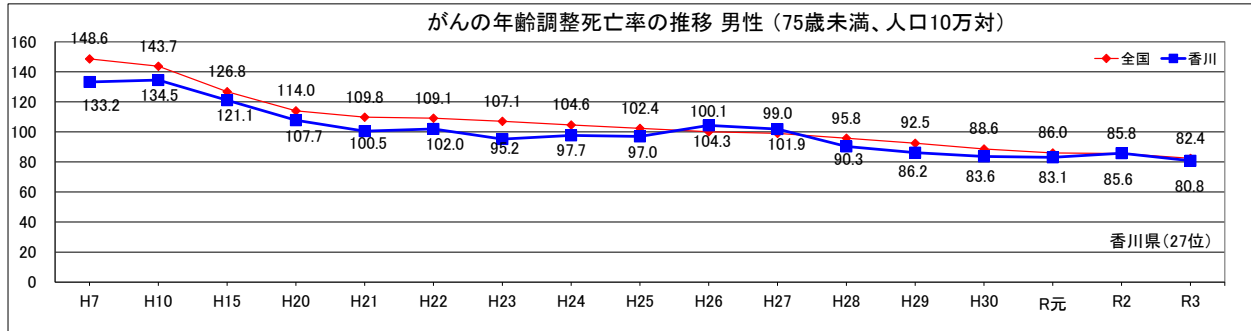
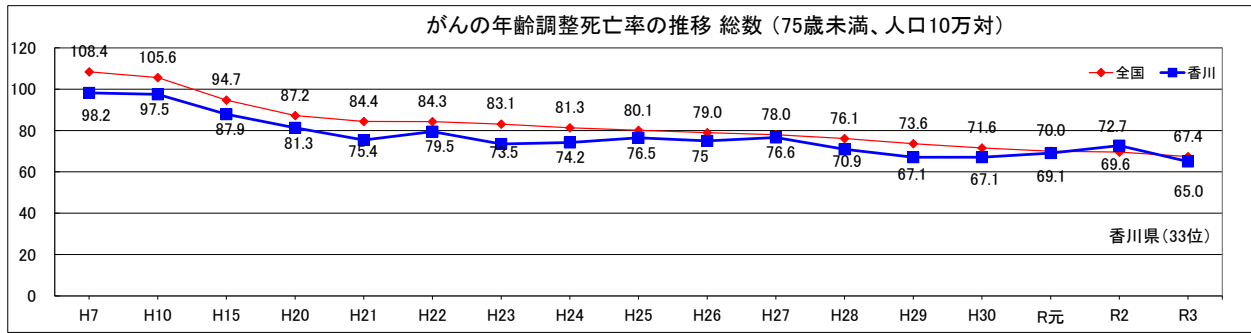
(単位：人)

区分	H8	H10	H15	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
肺	131	132	140	146	164	189	176	160	179	185	164	184	176	193	157	182	162
胃	172	183	162	180	172	151	162	158	154	142	140	140	144	153	125	142	123
大腸	116	147	105	139	130	175	195	194	174	178	168	160	179	167	170	185	161
肝臓	113	80	90	124	118	121	88	101	95	90	75	95	76	69	69	52	66
乳房	47	54	55	67	88	81	92	81	89	65	97	70	99	91	119	104	97
子宮	50	54	49	57	51	51	38	46	56	49	54	51	50	57	53	48	42



③がんの年齢調整死亡率 総数・男女別（75歳未満、人口10万対）

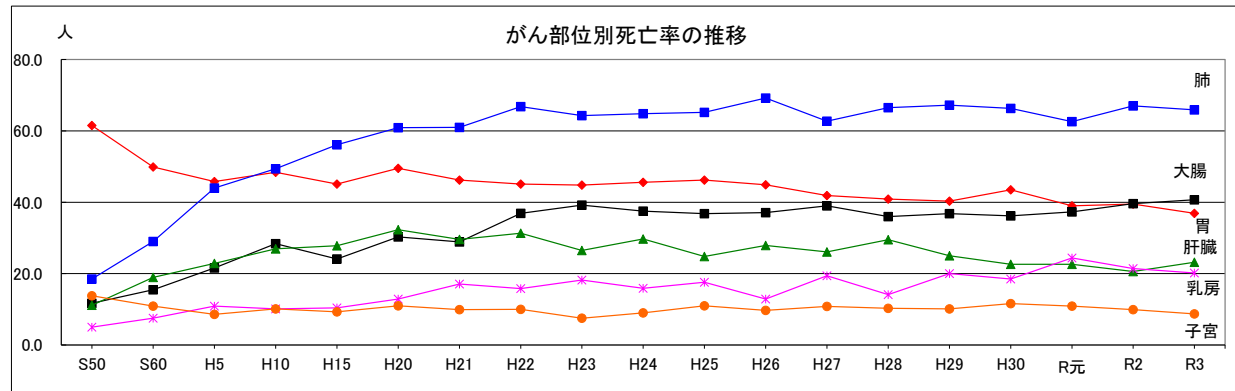
がんの年齢調整死亡率（75歳未満、人口10万対）をみると、全国と同様に年々減少傾向にあり、令和3年では65.0となっており、全国（67.4）より低い状況である。



(参考) 主な部位別死亡率の推移(人口10万対)

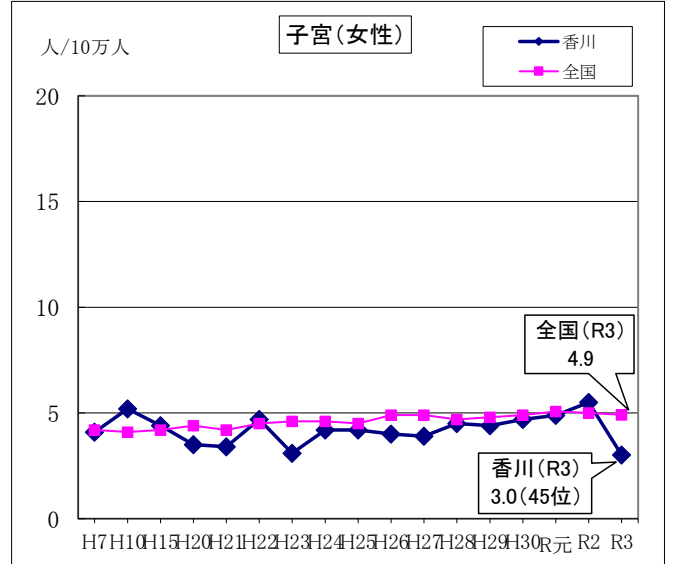
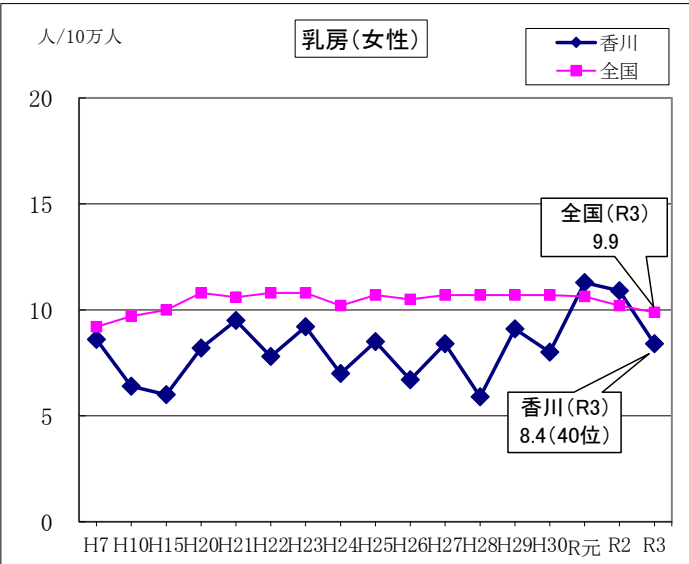
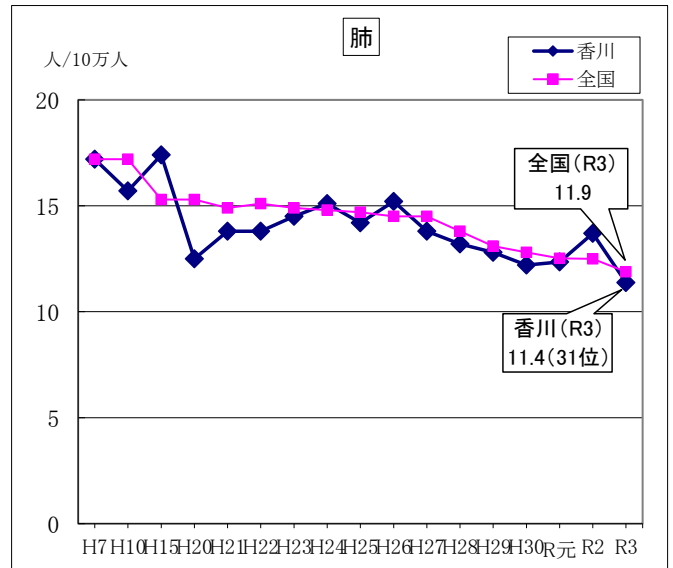
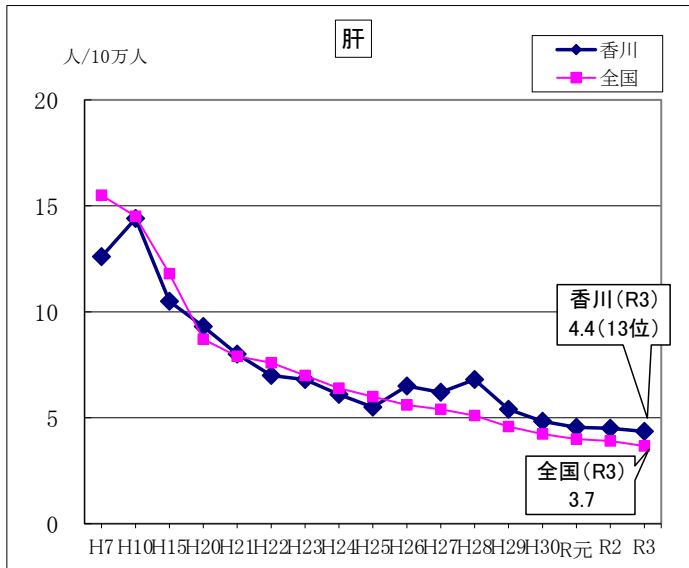
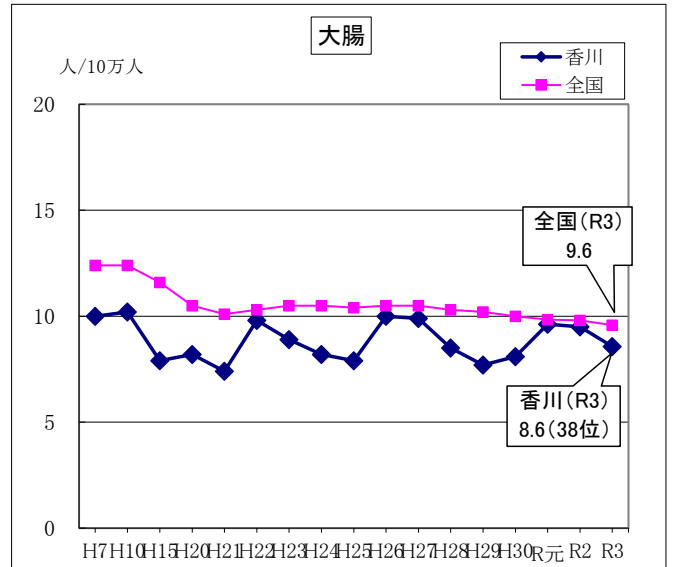
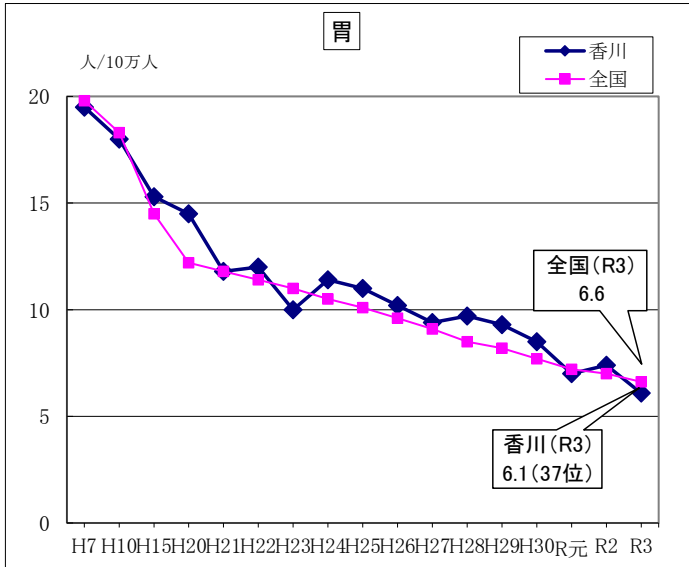
乳がんと子宮がんは女性のみ

区分	S50	S60	H5	H10	H15	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
肺	18.5	29.0	44.0	49.4	56.1	60.9	61.0	66.8	64.3	64.8	65.2	69.2	62.7	66.5	67.2	66.3	62.6	67.0	65.9
胃	61.5	49.9	45.8	48.4	45.1	49.5	46.2	45.1	44.8	45.6	46.2	44.9	41.9	40.9	40.3	43.5	39.0	39.5	36.9
大腸	11.7	15.5	21.6	28.4	24.1	30.3	28.9	36.9	39.2	37.5	36.8	37.1	39.0	36.0	36.8	36.2	37.3	39.6	40.7
肝臓	11.1	19.0	22.9	26.9	27.8	32.3	29.6	31.3	26.5	29.7	24.8	27.9	26.1	29.5	25.0	22.6	22.6	20.6	23.2
乳	5.0	7.5	10.9	10.1	10.4	12.9	17.1	15.8	18.2	15.9	17.6	12.9	19.4	14.1	20.0	18.5	24.4	21.4	20.2
子宮	13.8	10.9	8.6	10.1	9.3	11.0	9.9	10.0	7.5	9.0	11.0	9.7	10.8	10.3	10.1	11.6	10.9	9.9	8.7



④主な部位別年齢調整死亡率（75歳未満、人口10万対）

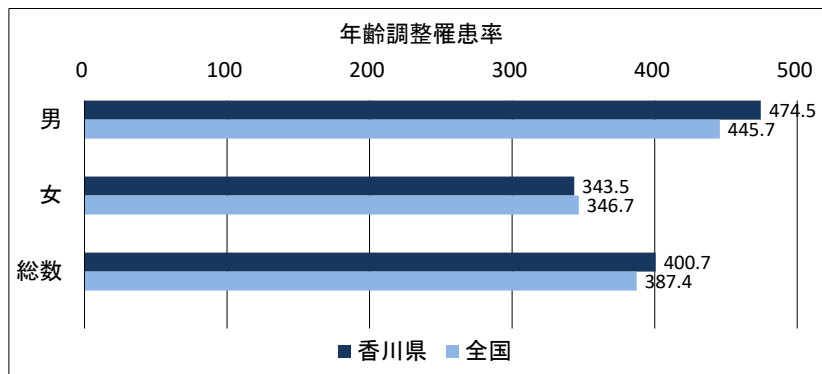
- ・ 胃がん、肺がんは減少傾向にある。
- ・ 大腸がんは全国平均より低い値で推移している。
- ・ 乳がんは年による変動が大きいですが、令和3年において全国平均より低い。
- ・ 子宮がんは横ばい状態だが、令和3年は全国平均より低い。



(3) がんの罹患状況

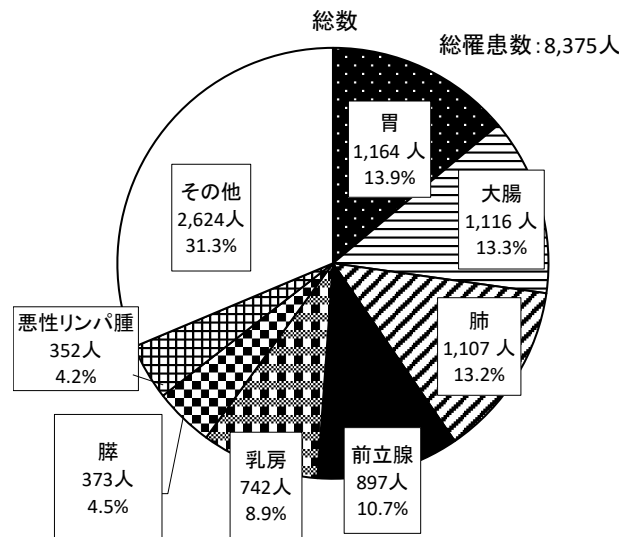
①がんの罹患数(人)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)

	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率		
	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数
香川県	4,912	3,463	8,375	1,058.6	703.9	876.0	474.5	343.5	400.7
全国	566,460	432,607	999,075	922.4	668.1	791.9	445.7	346.7	387.4



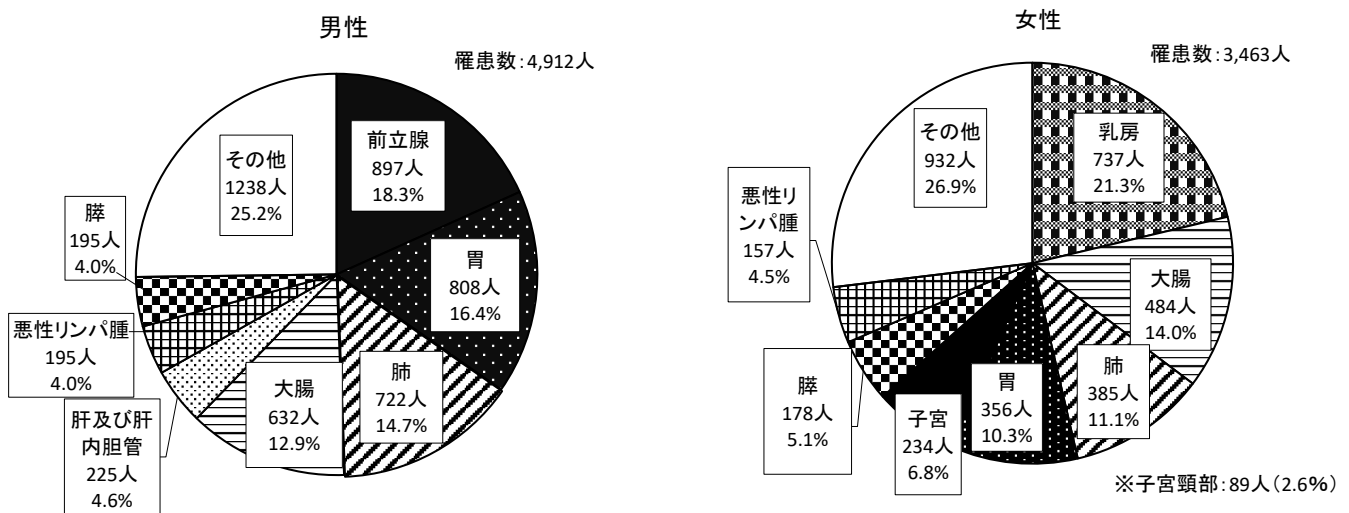
②がんの部位別罹患数の内訳

2019年のがんによる罹患数の内訳をみると、「胃」(13.9%)が最も多く、次いで「大腸」(13.3%)、「肺」(13.2%)、となっている。

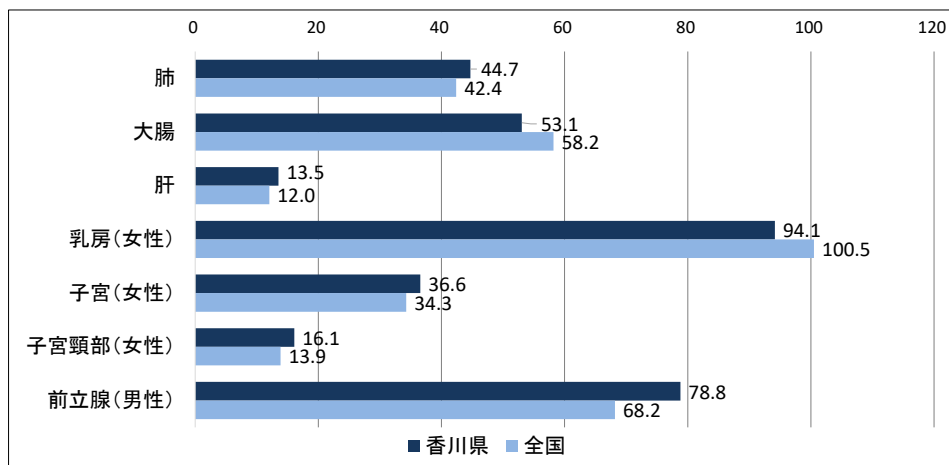


③がんの性別・部位別罹患数の内訳

2019年のがんによる罹患数について、男女別の内訳をみると、男性では「前立腺」(18.3%)が最も多く、次いで「胃」(16.4%)、「肺」(14.7%)の順となっている。女性では「乳房」(21.3%)が最も多く、次いで「大腸」(14.0%)、「肺」(11.1%)、「胃」(10.3%)の順となっている。



④主な部位別年齢調整罹患率(人口10万対)



全国がん登録2019 子宮がん 香川県

表1 罹患数、罹患割合(%)、粗罹患率(人口10万対)、年齢調整罹患率(人口10万対):部位別、性別

部位	罹患数			罹患割合			粗罹患率			年齢調整罹患率		
	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数
全部位	4,912	3,463	8,375	100.0	100.0	100.0	1,058.6	703.9	876.0	474.5	343.5	400.7
大腸(結腸・直腸)	632	484	1,116	12.9	14.0	13.3	136.2	98.4	116.7	68.2	39.0	53.1
結腸	358	356	714	6.4	8.5	7.3	77.2	72.4	74.7	36.3	27.1	31.6
直腸	226	92	318	4.0	2.2	3.2	48.7	18.7	33.3	26.5	8.6	17.2
肺	722	385	1,107	14.7	11.1	13.2	155.6	78.3	115.8	63.1	29.1	44.7
乳房	5	737	742	0.1	17.5	7.6	1.1	149.8	77.6	0.6	94.1	48.2
子宮		234	234		6.8	2.8		47.6			36.6	
子宮頸部		89	89		2.1	0.9		18.1			16.1	
子宮体部		137	137		3.3	1.4		27.8			19.7	
胃	808	356	1,164	14.4	8.5	11.9	174.1	72.4	121.8	72.5	26.2	47.5

(参考)全国 年齢調整罹患率(人口10万対) 2019

部位	年齢調整罹患率		
	男	女	総数
全部位	445.7	346.7	387.4
大腸(結腸・直腸)	73.2	44.9	58.2
結腸	43.4	30.0	36.2
直腸	29.8	14.9	22.0
肺	61.9	26.1	42.4
乳房	0.6	100.5	51.4
子宮		34.3	
子宮頸部		13.9	
子宮体部		20.2	
胃	63.4	23.1	41.6

表2 年齢階級別罹患数

部位	総数	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上
子宮	234	0	0	0	0	0	2	4	21	17	23	15	30	22	30	24	22	8	16
子宮頸部	89	0	0	0	0	0	1	2	17	10	11	5	6	7	8	7	6	3	6
子宮体部	137	0	0	0	0	0	1	2	4	6	12	10	24	14	19	17	15	5	8

表3 年齢階級別罹患率(人口10万対)

部位	全年齢	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上
子宮	47.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	17.4	80.8	53.1	65.7	51.7	107.1	71.0	81.1	61.5	71.0	30.8	41.0
子宮頸部	18.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	8.7	65.4	31.3	31.4	17.2	21.4	22.6	21.6	17.9	19.4	11.5	15.4
子宮体部	27.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	8.7	15.4	18.8	34.3	34.5	85.7	45.2	51.4	43.6	48.4	19.2	20.5

(参考)全国 年齢階級別罹患率(人口10万対) 2019

部位	全年齢	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上
子宮	45.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.8	7.7	21.9	39.0	48.8	65.8	88.5	95.1	73.3	67.2	61.0	54.3	48.8	40.7
子宮頸部	16.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	5.3	16.2	26.7	27.8	27.8	26.0	24.0	20.9	21.4	20.0	18.0	17.4	16.2
子宮体部	27.6	0.0	0.0	0.0	0.2	0.5	2.4	5.8	12.3	20.8	37.8	62.3	70.6	52.1	45.1	40.4	35.4	29.7	20.2

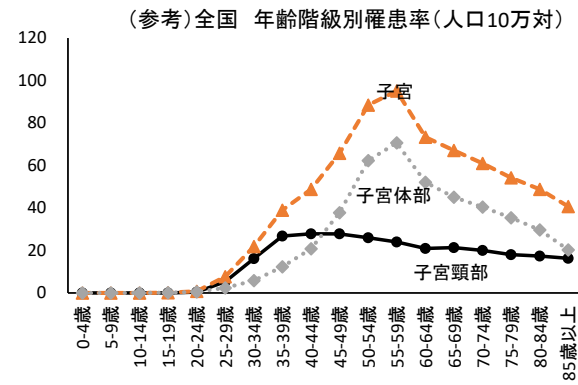
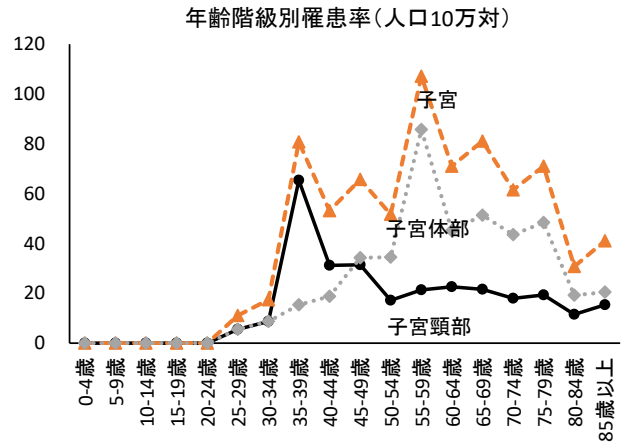


表4 発見経緯(%)

部位	集計対象数	がん検診・健康診断・人間ドック	他疾患の経過観察中	剖検発見	その他	不明
子宮	230	14.3	15.7	0.0	64.8	5.2
子宮頸部	89	21.3	15.7	0.0	56.2	6.7
子宮体部	136	10.3	16.2	0.0	70.6	2.9

(参考)全国 発見経緯(%) 2019

部位	集計対象数	がん検診・健康診断・人間ドック	他疾患の経過観察中	剖検発見	その他	不明
子宮	28,862	12.2	19.0	0.0	65.7	3.1
子宮頸部	10,807	18.2	16.3	0.0	61.8	3.6
子宮体部	17,787	8.6	20.6	0.0	68.6	2.2

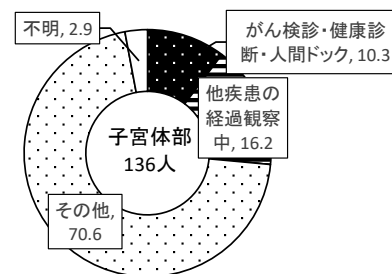
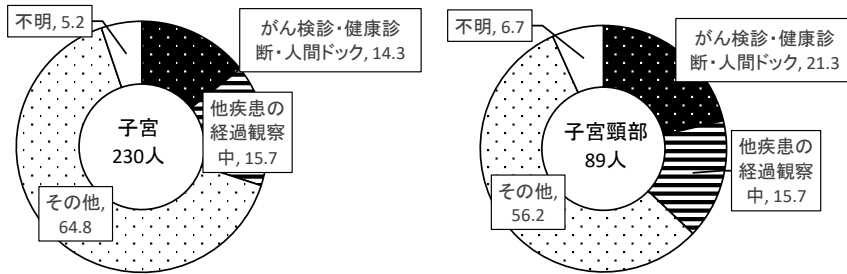
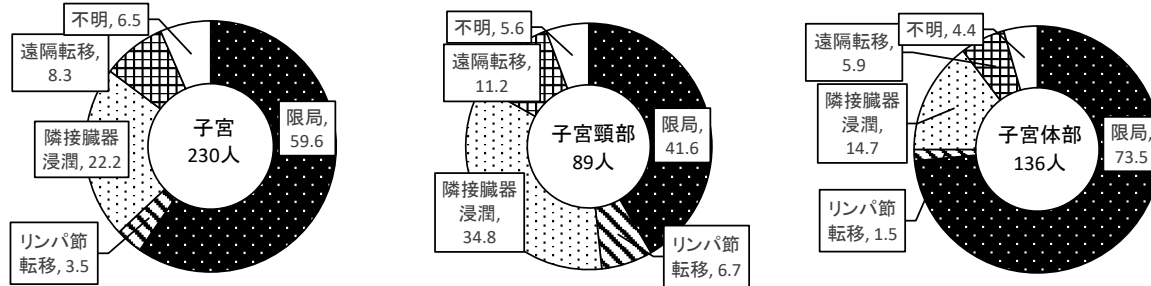


表5 進展度・総合(%)

部位	集計対象数	限局	リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移	不明	領域
子宮	230	59.6	3.5	22.2	8.3	6.5	25.7
子宮頸部	89	41.6	6.7	34.8	11.2	5.6	41.6
子宮体部	136	73.5	1.5	14.7	5.9	4.4	16.2

領域:所属リンパ節転移および隣接臓器浸潤



(参考)全国 進展度・総合(%) 2019

部位	集計対象数	限局	リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移	不明	領域
子宮	28,862	57.4	3.7	22.3	10.1	6.5	26.1
子宮頸部	10,807	41.1	4.3	36.5	11.0	7.1	40.8
子宮体部	17,787	68.0	3.4	14.0	9.4	5.1	17.4

表6 初回治療内容割合(%)

部位	集計対象数	外科的治療	鏡視下治療	内視鏡的治療	放射線療法	化学療法	内分泌療法	その他の治療	特異的治療なし・不明
子宮	230	56.5	10.4	1.7	20.0	40.0	0.4	0.0	15.2
子宮頸部	89	38.2	6.7	2.2	44.9	46.1	0.0	0.0	15.7
子宮体部	136	70.6	13.2	1.5	4.4	37.5	0.7	0.0	11.8

(参考)全国 初回治療内容割合(%) 2019

部位	集計対象数	外科的治療	鏡視下治療	内視鏡的治療	放射線療法	化学療法	内分泌療法	その他の治療	特異的治療なし・不明
子宮	28,862	54.0	17.3	0.3	18.9	39.0	0.8	0.3	12.7
子宮頸部	10,807	42.8	7.0	0.3	46.0	44.9	0.1	0.5	14.4
子宮体部	17,787	61.5	23.8	0.3	2.6	36.0	1.2	0.2	10.5

表7 市町別罹患数(人):性別

市町	女		
	子宮	子宮頸部	子宮体部
香川県	234	89	137
市町不定	0	0	0
高松市	114	51	60
丸亀市	17	5	10
坂出市	16	4	12
善通寺市	6	3	2
観音寺市	18	6	12
さぬき市	11	5	6
東かがわ市	9	5	4
三豊市	18	4	14
土庄町	1	0	1
小豆島町	2	0	2
三木町	2	0	2
直島町	0	0	0
宇多津町	2	0	2
綾川町	5	2	3
琴平町	3	1	1
多度津町	6	2	3
まんのう町	4	1	3

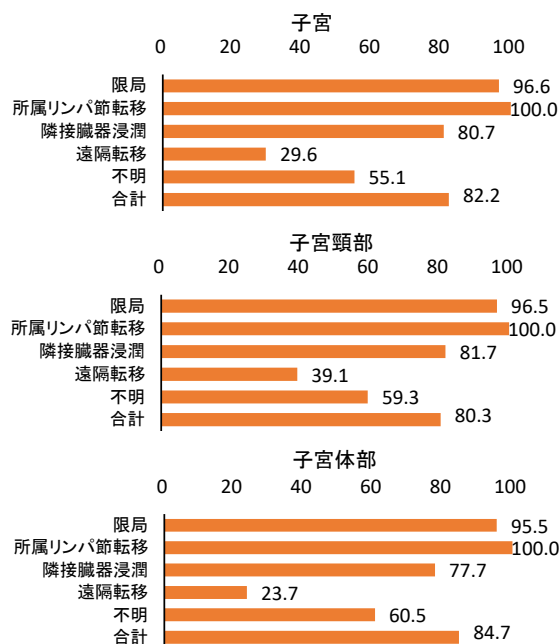
表8 保健所別罹患数(人):性別

保健所	女		
	子宮	子宮頸部	子宮体部
香川県	234	89	137
保健所不定	0	0	0
高松市	114	51	60
小豆	3	0	3
西讃	36	10	26
東讃	22	10	12
中讃	59	18	36

表9 5年相対生存率(%):進展度別 2014年症例

部位	進行度	女		
		集計対象数	5年相対生存率	標準誤差
子宮	限局	111	96.6	2.4
	所属リンパ節転移	4	100.0	0.0
	隣接臓器浸潤	42	80.7	6.6
	遠隔転移	21	29.6	10.3
	不明	23	55.1	11.0
	合計	201	82.2	3.0
	領域	46	82.5	6.0
子宮頸部	限局	27	96.5	3.7
	所属リンパ節転移	3	100.0	0.0
	隣接臓器浸潤	26	81.7	7.9
	遠隔転移	8	39.1	18.1
	不明	12	59.3	14.6
	合計	76	80.3	4.8
領域	29	83.7	7.1	
子宮体部	限局	84	95.5	2.9
	所属リンパ節転移	1	100.0	0.0
	隣接臓器浸潤	16	77.7	11.5
	遠隔転移	13	23.7	12.1
	不明	9	60.5	18.1
	合計	123	84.7	3.8
領域	17	79.1	10.9	

領域:所属リンパ節転移および隣接臓器浸潤



(参考)全国 5年相対生存率(%):進展度別 2009-2011年症例

部位	進行度	女		
		集計対象数	5年相対生存率	標準誤差
子宮	限局	9,868	95.6	0.3
	所属リンパ節転移	—	—	—
	隣接臓器浸潤	—	—	—
	遠隔転移	1,782	20.3	1.0
	不明	1,344	56.9	1.5
	合計	18,605	77.5	0.3
	領域	5,592	68.8	0.7
子宮頸部	限局	4,055	95.7	0.4
	所属リンパ節転移	—	—	—
	隣接臓器浸潤	—	—	—
	遠隔転移	839	22.0	1.5
	不明	635	64.8	2.1
	合計	8,754	75.7	0.5
	領域	3,218	66.3	0.9
子宮体部	限局	5,790	95.5	0.4
	所属リンパ節転移	—	—	—
	隣接臓器浸潤	—	—	—
	遠隔転移	905	19.5	1.3
	不明	589	54.7	2.2
	合計	9,636	80.3	0.4
	領域	2,350	72.6	1.0